

静岡市立図書館の使命、目的とサービス方針 【現行】

図書館は、情報の海にこぎ出す市民ひとりひとりの水先案内をつとめます。

いろいろな情報をのせた資料を集め、提供することで、

- 1 「図書館の自由に関する宣言※」にもとづき、知る自由を守ります。
- 2 市民のくらしや仕事やまちづくりに役立ちます。
- 3 学びを通してさまざまな個性が育つことを助けます。

これらを実現するために、職員の専門的能力を高め、市民本位のサービスを追究します。

また、運営についての情報も積極的に公開し、市民と行政が協力し合うことで成長する、開かれた図書館をめざします。

平成16年10月22日

静岡市立中央図書館

一次目的	二次目的	サービス方針
①知る自由を守ります。	①「知りたい」という望みにすばやく確実に応えます。	①本をはじめ、さまざまなメディアや他の図書館とのネットワークを活用して、望んでいるのに提供できない資料、知りたいのに回答できない相談を減らすことに努めます。 ②資料の検索や提供が、より早く確実にできるサービスをめざします。
	②「図書館の自由に関する宣言」の実現に努めます。	③知る自由を保障すべき図書館の責任を説いた「図書館の自由に関する宣言」を守り、その趣旨を広めることに努めます。
②市民のくらしや仕事やまちづくりに役立ちます。	③誰もが情報を自分で使いこなせるよう援助します。	④図書館に来たり利用することが難しい市民にも、望みの資料や情報を提供することに努めます。 ⑤子ども・若者(ヤングアダルト)・高齢者・障害者・外国人など、それぞれの求めや特色に応じたサービスとPRを工夫します。 ⑥図書館サービスを利用できない地域や時間帯を減らすことに努めます。 ⑦本からコンピュータまで上手に情報を使いこなす方法を学ぶ機会を提供します。(削除)
		④市民のくらしや仕事やまちづくりに役立つ資料を集め、提供します。
		⑧会社・自営業者・市民団体・役所などの活動に役立つ資料を集め、提供します。 ⑨市民のくらしや仕事に役立ち、時事問題への関心に応える資料を集め、提供します。 ⑩静岡についての記録をはじめ、過去を伝える貴重な資料を、次の世代の利用を視野に入れながら、集め、保存し、提供します。
		⑩静岡についての記録をはじめ、過去を伝える貴重な資料を、次の世代の利用を視野に入れながら、集め、保存し、提供します。
③学びを通してさまざまな個性が育つことを助けます。	⑤知性と感性を刺激します。	⑪さまざまな意見や文化や価値観について知ることのできる資料を集め、提供します。 ⑫子どものときから本の魅力を知り、生涯にわたり読書を楽しむ機会を提供します。 ⑬学校図書館の充実のために、その活動を支援します。
		⑬学校図書館の充実のために、その活動を支援します。
		⑭くりかえし来館したくなる、気持ちのよいサービスや対応や場所を提供します。



静岡市立図書館の使命、目的とサービス方針 【改訂案】

静岡市立図書館は、次の3つを使命とし、市民一人ひとりの豊かな生活を実現するための役割を担います。

- 1 「図書館の自由に関する宣言」に基づき、知る自由を守る図書館
- 2 市民の暮らしや仕事、まちづくりに役立つ図書館
- 3 学びを通してさまざまな個性が育つことを助ける図書館

これらを実現するために、職員の専門的能力を高め、市民本位のサービスに努めます。

また、図書館運営に関する情報を積極的に発信し、市民と行政が協力し合うことで成長する、開かれた図書館をめざします。

平成 年 月 日

静岡市立中央図書館

使命	目的	サービス方針
①知る自由を守る図書館	①「図書館の自由に関する宣言」の実現に努める。	①「図書館の自由に関する宣言」に基づき、市民が様々な意見や価値観、文化について知ることができるよう資料を収集・保存し、提供します。
	②「知りたい」という望みに応える。	②本をはじめとした様々なメディアを活用するとともに、他の図書館や関係機関(官公署、組合・団体、学校など)と連携・協力することにより、必要な情報をより早く確実に提供できるように努めます。
②市民の暮らしや仕事、まちづくりに役立つ図書館	③誰もが情報を入手できるよう支援する。	③年齢や国籍、障がいの有無などに関わらず、すべての人に応じたサービスに努めます。 ④図書館サービスを利用できない地域や時間帯を減らすことに努めます。
		④暮らしや仕事、まちづくりに役立つ情報が入手できるよう支援する。
		⑤暮らしや仕事など、直面する様々な課題の解決に役立つ資料を収集・保存し、提供します。 ⑥次の世代の利用も視野に入れ、地域の貴重な資料を収集・保存し、提供します。
③学びを通してさまざまな個性が育つことを助ける図書館	⑤知性と感性を刺激し、自発的な学びを支援する。	⑦生涯にわたり読書に親しみ、無限に広がる知的楽しみを味わうことのできる機会と場を提供します。(追加) ⑧次世代を担う子どもたちが自然に読書に親しみ、豊かな心と確かな知を育むことのできる機会と場を提供します。 ⑨学校図書館と連携・協力し、その活動を支援します。
		⑨学校図書館と連携・協力し、その活動を支援します。
		⑩気持ちのよい対応をし、繰り返し来館したくなる快適な場を提供します。

※ 「サービス方針」は「二次目的」を実現するための手段、「二次目的」は「一次目的」を実現するための手段です。

「一次目的」は、「使命」に掲げた三つの項目に一致します。